

事業所名

運動学習支援教室 Kidsそら・ふね 奈良輪

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

9月

17日

法人（事業所）理念		お子様とそのご家族にとって、「必要不可欠な存在」になるために、より良い日常と未来への足掛けカリとなるよう良質なサービスを提供いたします。お子様の成長と一緒に喜び合い、お一人おひとりに寄り添いながら丁寧な支援を提供いたします。					
支援方針		未就学児のお子様一人ひとりの成長に合わせた療育を行なっています。 経験豊富なスタッフが、お子様一人ひとりに合わせた計画を立てて療育を行い、押し付けではなく、できたことを褒めて成長できるように導き、将来的に自立して生活することを目指してまいります。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活動作の獲得を促し、持ち物等の自己管理、支度、片付けができるように、自発的な日常生活への意欲を高めてまいります。</li> <li>○集団生活の中での過ごし方を理解し、落ち着いて過ごせるように支援してまいります。</li> <li>○健康や安全に必要な習慣や知識を身に付けられるよう、支援してまいります。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身体の発達に合わせた運動課題を通し、基本的な身体の動かし方を理解、習得できるよう支援してまいります。</li> <li>○「やってみたい」と思うような課題を提供し、最後まで集中して取り組める環境を整えてまいります。</li> <li>○得意な課題は伸ばしていきながら、苦手な課題はスマールステップを重ね、小さな「できた」を増やしてまいります。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な関わりの経験や、大人の指示を聞く中で、集団でのルールを身に付けられるように促します。</li> <li>○危険の認知や対処の方法の習得を目指し、支援してまいります。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内界だけでなく、外界や他者に目を向け、関わりを積極的に持ち、相手の気持ちの理解ができるよう促してまいります。</li> <li>○話している人に注目し、指示を聞いてしっかりと行動する事ができるように支援してまいります。</li> <li>○言葉に触れる機会を設け、表出へつながるよう支援してまいります。また、その場に合った、声の大きさを考えられるよう促してまいります。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集団でのルールを知り、場面毎での行動を習得できるように支援してまいります。</li> <li>○他者との関わりの中で、気持ちに折り合いをつけることを経験し、自己コントロール力を高められるように促してまいります。</li> <li>○基盤となる家庭、地域の中で、愛着や信頼関係が身に付くよう支援してまいります。</li> </ul>					
家族支援		気軽に相談できる環境を設定し、ご家庭の困り感やニーズに寄り添い柔軟に対応してまいります。		移行支援	環境も大きく変化するため、園や学校、次に通所する放デイへ、こちらで取り組んできた支援や配慮事項を丁寧に引き継ぎ、継続した支援を行えるようにしてまいります。		
地域支援・地域連携		情報の共有化、連携の調整、一貫した支援を行うための「個別の支援計画」を作成し、地域連携を図ってまいります。また、地域の交流会等に参加し、他事業所との連携も図ってまいります。		職員の質の向上	定期的に内部研修を実施し、必要な知識や技術の習得を促すことで、職員の質の向上を図ります。また、高いモチベーションで業務にあたり、達成感を味わえる、働きやすい環境を整えてまいります。		
主な行事等		季節行事（流しそうめん、水遊び・プール等）、イベント（クリスマス会等）、外出活動（公園等）、避難・消防訓練					